



令和2年度
校報

R2.11.25(水)
No.24

一戸町立一戸小学校
文責:校長 立柳容子



おもてなしの心で パラグアイ大使を全校で歓迎



11月19日、パラグアイ大使ご夫妻が一戸小学校を訪問し、全校児童はパラグアイと日本の国旗を振ってお出迎えをしました。

来年度、パラリンピックの開催にあたり、一戸町はパラグアイの選手団を迎え、練習会場や宿泊施設を提供して応援するホストタウンとなりました。一戸小学校を訪問した目的は、プールの視察です。パラリンピックの水泳選手が、

本校のプールを利用する予定となっています。大使は、子ども達がプール学習の前にみんなでプール清掃することに驚き、とても素晴らしいことだとほめてくださいました。そして、出迎えや見送りの笑顔やスペイン語での挨拶に感動し、学年ごとに記念写真を撮るというサプライズがありました。



パラグアイ共和国は、南米大陸のほぼ中央に位置し、日本の約、1.1倍の国土に約700万人が住む農業が主産業の国です。一戸町との関わりは、1964年に奥中山地区から11世帯51人が移住しています。今回のホストタウンもこのご縁によるものです。<一戸町ホームページより>



今回は、主に道徳の授業を公開しました。1学期と比べ、他の子どもたちの意見や話をしっかりと聞き、それを聞いて自分の考えを深めることができつつありますが、授業からその様子を感じていただけたでしょうか。

子どもが社会に出たとき、様々な価値観をもつ人々と、お互いの考えを尊重し合いながら、話し合いで物事を決められる人になってもらいたいと願い、学校では指導しております。今後ご理解とご協力をお願いいたします。



第2回学校参観日 ありがとうございました

11月14日(土)保護者さんに限定しての学校参観日を開催しました。県内にコロナ感染が急拡大した矢先でしたので、開催に不安をおもちの方もいたことと思いますが、予防対策を万全にし、実施することといたしました。当日は、多数の皆様に来校のうえ、子ども達の成長の様子をご覧いただき、ありがとうございました。

☆一戸の宝☆ 金管バンド あつという間のコンサート

11月20日(金)夕方、一戸町民文化センターで、金管バンド後援会の主催でコンサートが開催されました。多くの地域の方々、保護者、中・高校生、そして小学生が集まる中で、心温まる演奏が行われました。心地よい音楽とともに、地域に支えられ大切にしてきた金管バンドを通しての人の絆が心に響きました。素敵な時間と場の雰囲気は、いつまでも残したい「一戸の宝」だと感じました。